

会議録	
附属機関又は 会議体の名称	第6回 男女平等推進センター運営委員会
事務局(担当課)	男女平等推進センター
開催日時	令和5年2月17日(金) 午後3時～
開催場所	男女平等推進センター研修室2
出席者	委員 堀江 咲智子 林 千鶴子 木川 るり子 北崎 裕紀子 小吹 文紀 宮崎 信行 梅山 浩 山本 和子 大越 将良 須藤 啓光 高橋 あかね 男女平等推進センター所長
	事務局 4名
会議公開の可否	公開・非公開・一部公開 傍聴人 0名
非公開・一部公開 の場合はその理由	
会議次第	議題 1. 令和5年度の運営委員会開催について 2. 事業報告および今後の予定について 3. エポック10 フェスタ2023について ・第2回エポック10フェスタ実行委員会の報告について ・運営委員会展示物について 4. 今後の運営委員会開催日程について 5. 連絡事項
審議経過	
委員長	令和4年度第6回男女平等推進センター運営委員会を開会する。  【議題1】令和5年度の運営委員会開催について
事務局	事務局より令和5年度の運営委員会の開催についてこれまでの年6回開催から年4回開催で実施したい旨の提案を行った。例年年6回の開催をしてきたが、これは運営委員会でエポック10フェスタでのイベントを実施していた背景があったので、年4回では足りないとの意見があり6回開催してきた。しかし、現状では運営委員会としては掲示物のみでフェスタに参加という事情を鑑み年4回の開催とすることとしたい。引き続き委員の皆様には区民や利用者の要望に沿った利用しやすいセンターに向けてのご意見やエポック10認知拡大のためのご意見を伺いたい。
委員長	フェスタにメインイベントを出していた頃は、年間の半分くらいをフェスタでどのようなイベントを実施するかという議論をしていて年4回では足りないということで年6回の開催となった。運営委員会の立場役割は、この施設をもっと利用しやすくし、認知拡大をすることと考えれば、半分もフェスタのことを議論していてもいかなものかということで、回数や内容を見直したという経緯があった。事務局からの年4回開催の提案は、運営委員会での内容や回数

のバランスを取ったうえでの提案と理解している。令和5年度は年4回で我々の議論が充実したものになるか実施してみて、将来的にもずっと4回でいうことでなく、内容に応じて調整を提案してもよいと思う。年4回8時間の会議への変更に伴い、議題も考えていく必要がある。例えば、事業報告の内容も3か月に1回だとかなりのボリュームになるので内容を精査し、論点を整理して、委員の皆様からより良いセンターになるためのディスカッションのための事業報告ができればと思う。

- 事務局** 【議題2】事業報告および今後の予定について  
事務局より資料 1-1「運営委員会 事業報告(庶務・計画調整 G)」、資料 1-2「運営委員会 事業報告(相談 G)」の説明  
—委員からの質疑および意見—
- 委員** DV相談ステッカーの配布は希望すればどこでも配布していただけるか。
- 事務局** 区内の施設・事業所等希望があれば配布できる。またワークライフバランス企業認定授与式においてもステッカーは全社に配布している。
- 委員** ステッカーなので必要な時に目がつくよう内容の更新にも留意していただきたい。
- 委員** DV相談カードとDV相談ステッカーの内容は女性がDV被害者であるという前提の内容か。同性カップルのDVや男女カップルで男性が被害を受ける事例も増えつつあるので対象が女性だけではない気がするので内容を確認したい。
- 事務局** ステッカーを見る限りは女性のみを対象としたものとは受け取れないが、貼る場所が女性トイレだったりしている。
- 委員** 以前、その話題になった時も女性の窓口は豊島区男女平等推進センターで男性の窓口は東京都という整理だったと思うが、今も変わらないのではないか。
- 委員長** 同性カップル・異性カップルでも男性が被害を受けているときの窓口は東京都にあって区としてこのセンターとは別に男性相談窓口があるものではない。
- 委員** 今までも一定程度男性被害の例もあったと思うが、パートナーシップ制度の利用が増えるにつれて問題も顕在化されてくることだと思う。
- 事務局** ステッカーは男性の方でもQRコードを読み込むと案内につながることになっているので、今は女性の更衣室やトイレに貼っているが例えば男性トイレに貼ることによって男性も相談先を探すことができるので、ステッカーの貼付先を工夫することも今後検討したい。
- 委員** デートDV予防教室が3月に集中している理由は何かあるか。
- 事務局** 学校の授業日数の関係である程度の教科が終わりの目途がたってから特別の授業として実施するケースが多いので3月に集中している。
- 委員** 私立中学への実施予定はあるか。
- 事務局** 希望があれば私立中学で実施するのは可能であるが、私立の場合は民間に講師を依頼することも多い。区としては出前講座として案内はしており、実際は中学ではなく大学からも実施してほしい希望があって区の職員が講師で出向いてデートDV予防教室を実施した。
- 委員** デートDV予防教室を実施の要望のある学校は先生も意識が高く良いことだと思うが、実施していない学校は子どもたちが何か相談したくても先生にも相談できない状況になることが

心配なので今後もぜひ継続と私立への案内を実施していただきたい。

**委員** 何年間この教室は続けているか。

**事務局** 平成24年度から実施している。

**委員** 当初は全校での実施ではなかったと思うが、今は公立中学の全校で毎年実施している。他の区の状況までは分からないが素晴らしいことだと思うので、実績としてアピールしてよいのではないかと思う。

**事務局** 事務局より資料 1-3「運営委員会 事業報告(事業企画 G)」の説明  
—委員からの質疑および意見—

**委員** 参考までにアンケートの点数が低い事業について例えば15番の「定年からのライフデザイン」の理由が分かれば教えてほしい。

**事務局** アンケートの集計は終わっているが、いま具体的なアンケートの内容まで用意できていない。次回以降の事業報告の際にはコメントも含めて報告することを考えていきたい。

**委員長** 主催した側としてコメントすれば、テーマも定年からという内容で働いていて定年を迎えた後の方を対象にしていたこともあり集客に苦労した事業であった。

**委員** エポック10発足当時のイベントには満足度3点のものがあったことを思えば、今の事業は集客もかなりあり、点数も低いものでもない。またこの事業報告の方法も今後4半期に1回の会議になるときは期間を区切った報告でよいのではないか。

**委員** 8番の事業「助産師と話そう」の内容は大事なテーマだと思うが、参加者が少ない理由は何か。

**事務局** 開催時間が夜だったことや、対象者を専門学校生・大学生に限定していたこと、また内容的に子どもができる・できないといったことでまだ当事者意識を持ちづらかったのではないかと思う。

**委員** 今後の予定で委員が手伝えることはあるか。

**事務局** 明日のバービートークショーについて会場参加の定員は満員になっているが、オンライン参加はまだ募集している。委員の皆様へオンライン配信のURLをメールするので、ご都合のつく方はオンラインでの参加をお願いしたい。

### 【議題3】エポック10 フェスタ 2023 について

**事務局** 事務局より「資料 2-1 第2回エポック10フェスタ実行委員会の報告」、「資料 2-2 運営委員会 展示物 エポック10フェスタ2022」の説明

**委員長** 事務局から今年の展示物について変更が必要なものを要変更と示している。4月の委員会でも最終見直しができるので、本日は今年の展示物で内容を追加した方がいいと思うものや展示内容の方向性などを委員の皆様とディスカッションできればと思う。

(以下エポック10フェスタ2022の展示物を確認しながら出た意見)

- ・ 区立全中学でのデート予防教室実施の紹介
- ・ パートナーシップ制度の東京都との連携
- ・ 利用者の声もいいがパートナーシップ制度の導入により何ができるようになるかを具体的に示せないか

- ・ 文字数が多い
- ・ 受け皿があるものは QR コードの活用
- ・ エポック10開設30周年の歩み
- ・ 介護の経験から様々な情報をワンストップで得ることが難しいと感じたので、QR コード中心の展示も限界がある
- ・ 枠組みとしてセンターの紹介・講座講演会の開催とかワークライフバランスなどあるが、これらのテーマ・枠組みをどうするか決めた方がよい
- ・ 女性が入っている委員会の数
- ・ 運営委員会の展示物としての運営委員会の役割の説明かセンター事業内容の紹介なのかももう少し明確さが必要
- ・ エポック10のこれまでの成果・今後の事業予定を簡潔にまとめる
- ・ 区のホームページに載せるという方法はあるか

**事務局** 次回、今日の意見を踏まえ事務局の方からトピックス(テーマ)の項目について再提案する。

【議題4】今後の運営委員会開催日程について

**委員長** 4月20日(木)、7月20日(木)、10月12日(木)、令和6年1月18日(木) いずれも15時から17時とする。

**委員長** 以上で運営委員会を終了する。

提出資料	資料 1-1 運営委員会 事業報告(庶務・計画調整 G) 資料 1-2 運営委員会 事業報告(相談 G) 資料 1-3 運営委員会 事業報告(事業企画 G) 資料 2-1 第2回エポック10フェスタ実行委員会の報告 資料 2-2 運営委員会展示物 エポック10フェスタ2022 参考資料 東京都とのパートナーシップ制度に係る連携協定について
------	---